

ガラムドゥグ州政府との協働し、当法人が2021年に設立し運営している多様な若者を受け入れる施設。ドゥサマレブ近郊に居住している若者、長引く干ばつやいわゆるテロ組織アル・シャバーブとの紛争などから逃れてきて国内避難民キャンプに住まう地域の若者や、いわゆるテロ組織アル・シャバーブから投降してきた若者など多様な若者を受け入れ、基礎教育や職業訓練などのプログラムを提供している。

困っていること

若者全員に対し職業訓練を拡大実施していくために必要な用具(かなづち・ノコギリなどの手動工具、ドリルなどの電動工具、ヘルメット・ゴーグルなどの保護用品)、裁縫用品(ミシン、針、糸))が不足している。

また、今後より多くの若者を受け入れ基礎教育や職業訓練を実施していくために、教科書や上述の各種設備を充実させる必要がある。

現地の状況

アル・シャバーブとの紛争が激化する中で、今後国内避難民のドゥサマレブへの流入増加や、アル・シャバーブからの若者の投降が増える可能性も見込まれている。ガラムドゥグ州政府は主に国内避難民に対するキャンプ設営・食糧支援などを行っているが、基礎教育や若者に対する職業訓練などについては後回しになっている状況である。若者達が暴力に頼らずに生活をしていくための基礎的な学力やスキルを取得することは、彼らがアル・シャバーブに加担(・再加担)してしまうことを防ぐためにも大変重要な取り組みである。